

新型コロナウイルス感染症の5類移行に係る県の対応について（R5.4.28時点）

項目	現在の対応	5類移行後の対応（R5.5.8～）
医療提供体制【外来】	診療・検査協力医療機関で受診可能	外来対応医療機関に名称変更 より幅広い医療機関で受診可能 ※418医療機関（R5.4.28時点）
医療提供体制【入院】	指定された医療機関での受入 ※確保病床307床 入院調整は原則、県が実施	より幅広い医療機関で受入可能 ※119医療機関469床で受入（R5.4.28時点） 医療機関間による入院調整へ移行 ※入院調整相談窓口を設置し、医療機関の調整を支援
相談窓口	一般相談、受診相談、 自宅療養者健康相談、後遺症相談、 ワクチン専門相談窓口を設置	受診相談：0570-200-218（24H受付） 自宅療養者健康相談：0570-783-880（24H受付） ワクチン専門相談：0120-808-308（8時～20時）
医療費（外来・入院費）	公費負担	保険診療（自己負担あり） ※新型コロナ治療薬は公費負担（9月末まで） ※入院医療費は、高額療養費の自己負担限度額から 最大2万円減額（9月末まで）
とくしま健康フォローアップセンター陽性者登録窓口	自己検査で陽性の場合に登録	終了
宿泊療養	6施設を確保し、入所について県で調整	陽性者の行動制限がなくなるため、 宿泊療養施設は5月7日宿泊をもって終了
自宅療養支援	(1)健康観察 (2)パルスオキシメーター、支援物資の送付 (3)サポート医師の手配 (4)自宅療養者健康相談窓口設置（再掲）	(1)～(3)は終了 (4)自宅療養者健康相談（再掲）は継続
薬局等における無料検査	県内約80ヶ所の薬局等で 無料の一般検査を実施	終了
発生動向把握	医療機関が全ての陽性者を県に報告毎日公表	定点医療機関による発生動向把握に移行 週1回公表
高齢者施設等	ハイリスク者対応として重点的に支援	ハイリスク者対応として引き続き重点的に支援 ※感染拡大防止、施設内療養への支援等
ワクチン接種	公費負担	公費負担を継続 ※高齢者等は5月開始と9月開始の2回接種 ※高齢者等以外の方は9月開始の1回接種